（1）　明治20年創刊　第40154号　（明治25年3月28日第三種郵便物承認）　（日刊）

上毛新聞
（〒371-8666）前橋市古市町1-50-21
毛新聞社
市外局番(027)
254-9933 (広告)254-9944
254-3131 (事業)254-9955
254-9985 (出版)254-9966
254-9881 (発送)254-9984
254-9977 (総合)254-9911
毛新聞社 2007年

おんせんまんじゅう　本家ちちや

センター
027-254-9922
027-251-4334
dou@jomo-news.co.jp
のポータル
//www.raijin.com/

中学部活1万人調査

県教委

時間や日数に基準

「朝夜禁止」徹底されず　生徒、家庭の意見集約

中学校部活動の朝夜の禁止が徹底されず生徒の安全確保や教員の負担感増に影響を及ぼしているとして、県教委は近く県内の全中学校百七十四校の校長、教員、生徒、保護者ら一万千八百人を対象とした部活動の実態調査に乗り出す。生徒や保護者にまで広げた調査は初めて。調査結果を踏まえ四月に部活動協議会（仮称）を設置、新年度中に学校、生徒、保護者、競技団体などの意見を集約する。県教委はこれまであいまいだった時間や日数、教員のかかわり方など「部活動の在り方」で一定の基準を明確化する考え。

調査は今月から来月にかけ全中学校の校長百七十四人、教員三千六百一人、生徒と保護者各四千人に質問用紙を配布して実施する。生徒は各校の三十人程度を抽出し、その保護者からも回答を得る。十四日の県市町村教育長協議会で報告した。

質問項目は対象ごとに異なり、校長は学校運営の観点から、教員には部活動の時間や回数、希望担当分野の有無などを尋ねる。生徒や保護者には望ましい練習時間や日数、安全対策について意見を聞く。

県教委は二〇〇五年二月、生徒の安全確保の観点から、始業前と日没後の部活動を禁止する方針を打ち出し、市町村教委に要請している。

しかし、保護者を中心に競技力低下の懸念や部活動の意義を重視する意見が根強く、徹底されていない。上毛新聞社と群馬大社会情報学部の県民世論調査（〇五年十一月）では、部活動時間を「短縮すべきでない」が31・3%で「短縮すべき」を8・2ポイント上回った。

一方で教員のゆとり調査では放課後や休日の指導、引率の必要性などから、多忙感の主な要因に挙げられている。業務上の位置付けもあいまいで、不慣れな分野の指導に苦慮する教員も少なくないという。

県教委は「生徒や保護者の要望と教員のゆとり確保の両面から、部活動の実施方法を改善していきたい」と話している。

県 機構改革が

団体監査に「特別室」

は十四日、新年度の改革で、県が監督権責任を担う団体・法監査を強化するた総務局に「特別監査を設置する方針を明にした。「新型インエンザ対策室」や、て・少子化対策の施一元的に行う「こど来室」の設置など、課題に対応する体制実させる。会計責任して局長級の「会計者」を新設する。

公益活動を行う団体・法人の監査は、分野が関連する各課が担当している。特別監査室はこれを補完するほか、必要に応じて集中的な監査を行う。昨年、福祉施設による介護報酬の不正請求が相次いで発覚したことなどを受けた措置。五人を配置し、公認会計士などを相談員に起用する。

新型インフルエンザ対策室はまん延防止策の計画・執行や啓発を担当する。高齢政策課と介護保険室は「介護高齢課」に再編する。

世界遺産登録の早期実現に向け世界遺産推進室を増員する。

会計管理者の設置は地方自治法の改正に伴う措置。出納局は廃止し、会計局を置く。

面ガイド

元患者、ローマ法王と謁見

⑮　草津町の国立療養所「栗生楽泉園」で暮らすハンセン病元患者で盲目の詩人、桜井哲夫さん(82)がバチカンでローマ法王ベネディク

24ページ 別刷り

- 全国に認知症モデル地域②
- 八甲田で雪崩、2人死亡③
- 韓国与党が新党結成へ⑤
- けやきウォーク10日開業⑦
- 富岡製糸場で駐車場不足⑭
- 組幹部射殺で4人再逮捕⑮

平均は6.3倍

県内国公立大 志願状況

県内の五国公立大は十四日、二次試験志願状況の確定値を発表した。五大学合計の志願者数は一万千七百六十六人で、募集人員に対する倍率は六・三倍。全国国公立大の確定志願者数、倍率は二十日午後に発表される。

4面に志願状況一覧

大学別倍率は高崎経済大八・三倍、前橋工科大七・六倍、県立女子大六・〇倍、群馬大四・六倍、県立県民健康科学大三・五倍だった。

知事選で推薦

県内5団体

夏の知事選で県石油政治連盟（岡田昌之会長）、県石油協同組合（赤尾丈衛理事長）、県石油商業組合（同）と、県再生骨材協会（伊藤真士会長）は現職の小寺弘之氏の推薦を、県商工政治連盟明和支部は県議会議長の大沢正明氏の推薦をそれぞれ十四日表明した。

坂田収入役　町長選出馬へ

吉岡

坂田　茂氏

任期満了に伴う四月の吉岡町長選で、町収入役の坂田茂氏(69)＝下野田＝は十四日、立候補する意向を固めた。出馬のため三月末で収入役を退職する辞表を同日、小林稔彦町長に提出した。

坂田氏は上毛新聞社の取材に対し、「（合併せずに）自立を堅持し、住民が積極的にまちづくりに参加できる町を目指したい」と出馬への意欲を語った。

坂田氏は町議五期、町議会議長を経て二〇〇三年五月から現職。吉岡中PTA会長、旧吉岡村青年団長などを務めた。渋川高卒。

町長選の出馬表明は坂田氏が初めて。小林町長は引退を表明している。

小林助役が立候補表明

神流町長選　現職と一騎打ちの公算

小林一夫氏

任期満了に伴う四月の神流町長選で、町助役の小林一夫氏(66)＝魚尾＝は十四日、立候補の意思を表明した。町長選は現職の宮前鍬十郎氏(67)＝塩沢＝がすでに出馬表明しており、四年間ともに町政を担ったトップ二人による一騎打ちの公算が強まった。

藤岡市役所で記者会見した小林氏は「町活性化の方向は（現職と）同じだが、私の方が実行できると思う。健康で生きがいを感じられる町にしたい」と出馬の動機を述べた。公約として①保健・福祉事業の充実②幹線交通乗り入れ三十分構想の早期実現③助役を置かないなどを挙げた。

町長選は数人の出馬が取りざたされていたが、宮前氏と小林氏の対決が明確になり、ほかの動きは収まったという。小林氏は十三日、宮前町長に辞表を提出、十六日付で辞職する予定。

小林氏は旧中里村議三期、同村長三期を経て、二〇〇三年六月から現職。藤岡高万場分校卒。

三山春秋

〈妻は待つ!! 年金半分掴むまで〉。第一生命保険が発表した今年の「サラリーマン川柳」入選作百編の中に、定年退職が間近な男性にはドキッとするような作品があった▼離婚時の年金分割が今年四月から可能になる。本紙経済面の「マネードクター」（十二日付）にあるように、夫の年金総額の半分をもらえるわけではない。が、この制度によって熟年離婚は確実に増えるのではないか、といわれている▼長く連れ添った夫婦は互いをどう見ているのか。生命保険・金融の専門家でつくるMDRT日本会が昨年秋に実施した「四十―五十代の夫婦の意識調査」が興味深い▼夫のリタイア後、夫婦でいる時間が増えることに、夫の48%が「うれしい」と答えたのに対し、妻は27%と少ない。「うれしくない」という割合は、妻が夫の二倍にも達している▼夫婦の一日の会話時間は平均六六・三分。「今後離婚の可能性がある」と答えた人の男女合わせた平均は二九・四分だった。調査から、会話が「三十分以下」になると夫婦の関係は黄信号といえそうだ▼「結婚生活は長い会話である」とは、ドイツの哲学者ニーチェの言葉。夫婦のギャップを埋めるのはやはり会話なのだろう。サラリーマン川柳には、こんな入選作もあった。〈「ありがとう」そのひとことが潤滑油〉

推進を提案

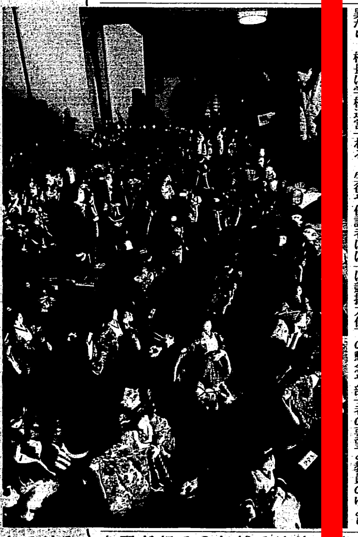
給食費未

給食費未納問題への対策として県教委は十四の県市町村教育長協議で、一部地域で運用しいる学校・調理場枠で会計処理について、行予算に組み込んだ市町枠での公会計に移行さることや、強制徴収の進を提案した。

未納徴収は各教委とも対応に苦慮し、昨年度の県内未納総額は五千万円に上っている。県教委は、悪質な未納者には市町村足並みをそろえ強制徴収を積極的に行うよう改善の方針を示した。県教委は市町村の対応を統一させるため、給食費の会計事務の流れや徴収方法、未納者への対応などを盛り込んだマニュアルの作成も進めている。

養蚕地域の歴史伝える

安中・松井田　ひな人形展



安中市松井田町五料の県指定史跡、五料の茶屋本陣・お西で十四日、恒例のひな人形展が始まった。「蚕神と大正のハイカラさん」をテーマに、地域住民から寄せられた千体以上が並ぶ＝写真。女の子が生まれると養蚕上手になることを願って贈られた、桑の葉と種紙を持つ「蚕神」人形を中心に展示した。養蚕収入の増加で広まった羽織はかま姿の「ハイカラ」スタイルの女学生人形とともに、養蚕地域の歴史を伝えている。

三月二十七日まで。月曜休館。

伊勢崎市が新年度予算案

伸び最高6.6%増

過去10年

総額660億円　学校、道路整備に投資

伊勢崎市の矢内一雄市長は十四日、総額六百六十億八千万円の二〇〇七年度一般会計当初予算案を内示した。市庁舎や学校、道路の整備に積極投資し、総額は旧市を含む過去十年で最高となる本年度当初比6・6%増の伸びを示した。矢内市長は「健全な財政に配慮しながら、将来を展望して予算編成にあたった」と説明した。

10面に主要事業一覧

主な事業は庁舎東館建設と本庁舎改修事業（九億六千二百万円）、北小学校改築と同校周辺整備事業（十五億二千七百万円）、中等教育学校整備事業（八千万円）など。

合併特例債事業の新規分は庁舎整備を含む十四事業で、市道整備や波志江沼環境ふれあい公園整備事業など継続分と合わせ二十五事業。起債総額は323・9%増の三十億九千六百万円となる。

事業の投資的経費は27・2%増の百十億七千二百万円。扶助費は医療費無料化を未就学児童から小学一年生まで拡大するのに伴い、7・1%増の百十三億四千六百万円に上る。

歳入は市税が9・1%増の二百八十九億千二百万円。基金の取り崩しは27・3%増の五十四億九千五百万円で、財政調整基金の〇七年度残高は85・3%減の六億三百万円の見通し。

2課を新設

伊勢崎市が機構改革

伊勢崎市は十四日、市民部に「安心安全課」、市教委に「教育施設課」をそれぞれ新設する新年度の機構改革を発表した。

安心安全課は防災・防犯など市民が安心して暮らせるための政策課題に取り組む。地方自治法改正を受けた収入役廃止で新設する会計管理者には、部長職を充てる。高橋勇収入役(68)は三月三十一日付で辞職する。

新年度予算案

館林市6年ぶりプラス

児童の医療費無料化拡大

館林市の田村英敏市長職務代理者（助役）は十四日、総額二百四十九億千百万円の二〇〇七年度一般会計当初予算案を内示した。〇一年度以来六年ぶりのプラスで、本年度当初比3・6%の増。田村助役は「健全財政の確保に留意しながら、市民生活に直接かかわる安全・安心なまちづくり、民生、衛生、土木に最大限の努力をした」と説明した。

9面に主要事業一覧

歳入のうち市税は7・2%増の百十二億三千万円と見込み、個人市民税を25・8%増、法人市民税を2・9%増とした。地方交付税は10・3%減の十八億九千万円、財政調整基金などからの繰り入れは十八億九千五百万円。

歳出は館林東西駅広連絡通路整備（五億二百万円）や西部一号線立体交差事業（十二億千五百万円）などを含む土木費が17・1%増の五十一億三千二百万円。新規事業では入院・通院費の無料化について現在の小学一年生から二年生までへの拡大や、六十五歳以上の一人暮らし約千四百世帯への火災警報器設置助成などが盛り込まれた。

藤岡市予算案

子育て、教育環境充実

当初比1.8%減　不妊治療助成に300万

藤岡市の新井利明市長は十四日、総額二百六億四千二百万円の二〇〇七年度一般会計当初予算案を内示した。本年度当初比1・8%減。新井市長は「行財政改革を推進する中でも、将来の藤岡の在り方を見据えたスタートの年としての予算編成」と位置づけた。

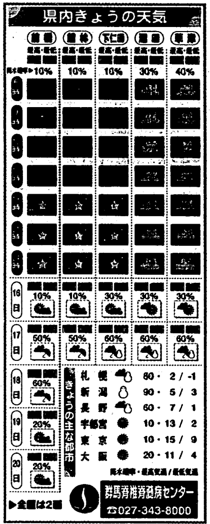
11面に主要事業一覧

歳入のうち市税は八十六億円で、税源移譲や市民税の増加などにより14・3%の伸び。地方交付税は9・4%減の三十億四千万円。繰入金は五億八千万円とし、財政調整基金を取り崩す。

歳出は子育てや教育環境の充実、生活環境整備に重点配分。教育費は小中学校施設の改修工事や耐震診断などを含め0・9%増の二十二億円を充てる。太陽光、風力発電をはじめとする新エネルギービジョン対策推進事業に七百六十万円、少子化対策の一環として不妊治療費助成に三百万円を計上した。

〇七年度末で財政調整基金残高は十六億二千六百万円、市債残高は百九十八億五千八百万円を見込んでいる。

県内きょうの天気



群馬脊椎脊髄病センター
☎027-343-8000

●貸ビル／6棟　●有料駐車場／862台
●貸店舗／6店　●管理・仲介・再開発
群馬ビル株式会社
〒371-0014 前橋市朝日町3-1-24
☎027-224-3911(代) FAX.027-221-5206
宅地建物取引業登録群馬県知事(11)第1225号
www.ebara-honke.jp
第1群馬ビル(群馬県庁前)

JCB Viaggio（ヴィアッジョ）入会キャンペーン実施中!
海外旅行にもこの1枚
☑ 今なら初年度年会費無料。
使い方次第で次年度以降も年会費がずーっと無料に！
☑ 「海外・国内旅行傷害保険」も充実
☑ さらに海外利用はポイント5倍
初年度　最大2,000万円の国内・海外旅行傷害保険が付帯されます。
●携帯電話・PHSのご利用料金、放送視聴料金、公共料金（電気・ガス料金）の月額利用料お支払いに「JCBViaggio」を指定。
または、
●1年間のご利用料金が126,000円（税込）以上の方。
◆年会費無料
◆最大3,000万円の保険にランクアップ
上記の条件に該当されない方
◆年会費1,575円
◆最大2,000万円の保険
ホームページ　http://www.io-shinkin.jp からもお申し込みいただけます
お申し込み・お問い合せはお近くのアイオーしんきんまで
海外・国内旅行傷害保険 主な補償内容

	項　目	2,000万円コース	3,000万円コース
海外	傷害死亡後遺障害	2,000万円	3,000万円
	傷害治療費用	200万円	200万円
	疾病治療費用	200万円	200万円
	賠償責任保険	2,000万円	3,000万円
	携行品損害	20万円	30万円
	救援者費用	200万円	200万円
国内	死亡後遺障害	2,000万円	3,000万円
	入院日額	2,000円	3,000円
	通院日額	1,000円	2,000円

※国内旅行傷害保険は、旅費等をJCBViaggioにてお支払いいただく等の条件があります。
※詳しい補償内容についてはカード送付時に同封いたします保険サービスの詳細を記したご案内をご確認ください。
愛をもって、皆さまを、応援します
アイオーしんきん
www.io-shinkin.jp

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。